

## ◆ごあいさつ

学修・教育開発センター所長 井上俊哉

学修・教育開発センター(CRED)は、平成26年4月に発足してから、この4月で4回目の春を迎えました。CREDが発足する以前、本学のFDは授業アンケートが主立った活動でしたが、学生の経験や成長を把握することが教育改善活動の出発点だと考え、発足早々に大学IRコンソーシアムに加入し、全国の30数大学が参加する一年生調査を実施しました。授業アンケートに、学生自身の取組を問う項目を加えたのも、同様の考えからです。CREDの活動の究極の目標は、本学学生の主体的学びを支え伸ばすことです。これまで、ポリシーの重要性の周知、教職員研究会や図書館と協働してのアクティブラーニング講座等、種々の企画に取り組んできました。これからも初心を忘れず、教職員の皆さまのお知恵、お力をお借りしながら、倦まず弛まず活動を続けていく所存です。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

## ◆平成29年度CREDの重点活動項目

平成31年度カリキュラム改訂を見据え、学部、学科・科、個々の教職員と連携して推進します。

### 1. 自校教育科目の開設準備

- ①授業内容および運営方法の具体化
- ②協同学習やアクティブラーニングに関する研究

### 2. 学生が主体的に活動できる場の拡充

- ①学生ボランティア団体の立ち上げ(「家政大を、自分たちの学生生活をよりよくするために」)
- ②図書館(ラーニングコモンズ運営委員会)と連携してピアチューター制度を導入

### 3. LMS(学習マネジメントシステム)の活用促進

次号以降であらためてお知らせします。

### 4. ポリシー策定・運用の支援

ポリシー策定やカリキュラムチェックリスト、カリキュラムマップ、カリキュラムツリーの策定・作成を支援

### 5. SDの推進

総務部人事課と連携して研修等の年間計画を策定し実施

### 6. その他

上記1~5に関連する勉強会、講習会などを企画・運営

## ◆平成29年度CREDメンバー

### 所長

井上 俊哉(心理カウンセリング学科)

### 副所長

平山 祐一郎(児童学科)

### 参事

大西 淳之(栄養学科)

走井 洋一(児童教育学科)

佐藤 隆弘(児童学科)

### 専門委員

並木 有希(英語コミュニケーション学科)

### センター職員

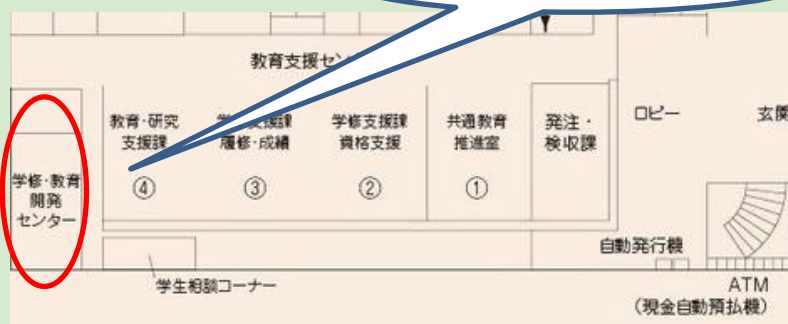
宮 東城

安積 和広

矢野 穂

よろしくお願いいたします。

## ◆アクセス 板橋キャンパス百周年記念館1階



## ニュース①

### 平成29年度教育改革推進（学長裁量）経費申請採択課題が決定されました。

平成29年度の教育改革推進（学長裁量）経費予算へは、募集に対してタイプAに10件、タイプBに2件の合わせて12件の申請がありました。採択された課題は以下の通りです。

なお、取り組みの詳細はCREDホームページにてご確認いただけます。

(<https://www.tokyo-kasei.ac.jp/fd/tabid/2369/index.php>)

| 申請タイプ | 代表者         | 取組課題名                                                       |
|-------|-------------|-------------------------------------------------------------|
| A     | 尾崎 司        | 保育所現場との連携による実習評価ルーブリックの開発                                   |
| A     | 杉野 公子       | 服飾造形・卒業研究におけるアクティブラーニング向上の試み -裁縫雛形を用いた教育方法の改善-              |
| A     | 田中 恵美子      | 反転授業による主体的な学習形態の構築 -講義中心授業からアクティブ・ラーニング授業への授業時間の確保・活用を目指して- |
| A     | 並木 有希       | 学習者中心アプローチに則る講義科目における効果的な双方向学習課題の開発（「アメリカ文学史I, II」の改善）      |
| A     | 太田 美帆       | 慢性病患者の食に関する看護実践力を養うアクティブラーニング:調べる・選ぶ・つくる・食べる・対話する体験から学ぶ     |
| B     | 栄養科         | manabaを通じた栄養科e-learning推進計画                                 |
| B     | 心理カウンセリング学科 | 心理カウンセリング学科における効果的かつ効率的な反転授業法の開発                            |

## ニュース②

### ポリシー共有・検討会を実施しました。

3月29日（木）、大学の暫定版ディプロマおよびカリキュラムポリシーの共有・検討会を実施いたしました。当日は、全学部・全学科から52名の方々に参加いただき、3名の学外アドバイザーの方に第三者の視点からのご意見をお伺いいたしました。事後アンケートでは「読み手を意識した書き方を考えていきたい」という意見が多く寄せられ、全体を通じ「有意義※」と回答の方が100%と、満足度の高いイベントとなりました。今年度も、大学、学部、学科・科のポリシー策定を支援して参ります。

※「非常に有意義」24名「有意義」15名（総回答数39名/回答率75%）



## ニュース③

### 新入生歓迎交流会を学生企画で実施します。

学生の主体性を開発するための環境作りの一環として、学生企画委員のもと、「第一回新入生歓迎交流会」を実施いたします。

※実施初年度である今年は板橋キャンパスの学生を対象としております。

◆日時：平成29年5月18日（木）15:10～16:50  
（受付：15:00～）

◆場所：161C講義室（板橋キャンパス16号館1階）

途中入退場もいただけますので、もしご都合がつくようであれば教職員の皆様にも交流会の様子をぜひご見学いただければと思います、ご案内申し上げます。

学修・教育開発センター（CRED）の活動に対して、皆様のご意見やご質問をお待ちしております。

#### <連絡先>

外線：03-3961-0284

内線：1034

メール：cred@tokyo-kasei.ac.jp